

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第3回 若松小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和 7年 9月 26日(金) 13:30~16:00(授業参観13:40~14:25)

2 場 所 会議室、各教室

3 あいさつ(学校長、委員長) 13:30~13:40

(委員長)・本日芋ほり体験実施(1・2年生)。例年より不作だったが、野菜を育てることの大変さもわかってもらえたと思う。

(学校長)・学校ホームページについて、新しく「地域連携・地域教材」を追加した。＜画面をみてもらいながら説明＞ まち歩きの資料を見たり、光太夫太鼓の演奏を聞いたりできるようにしている。

・地域コーディネーターの手配で、人数が増え、高学年家庭科への学習ボランティアや図書ボランティアで、協力してもらっている。また、本日は芋ほりでたくさん地域の方にご協力いただいた。

4 協議内容(○委員の発言 ●回答等) (14:30~(授業参観 13:40~14:25))

(1) 授業案間の感想等(各委員より)

○全体的に、昔と指導方法が異なると感じた。○音楽(3年)で、こどもが飽きないよう工夫されていた。

○リコーダーは3年生で初めて習うので、持ち方等、基本をきちんと抑えた方がよい。

○体育(4年)について、音楽と組み合わせて、体を動かしていて効果的に感じた。レクリエーションの要素を取り入れており、こどもたちはとても体を動かしていた。

○高学年は、PCをうまく活用していた。表現もうまくまとまっていた。○PCはこどもたちの体の一部になっている。○すべてICTを取り入れなければいけないわけではなく、学習道具の一つとして、必要に応じて効果的に使用していくことが大切。

○こどもたちが落ち着いていた。○こどもたちがのびのびとしている。

○先生とこどもの距離感が近く、一体化している。○親もこどもの近くに行く機会があり、昔との違いを感じた。ほほえましく思う。○ご夫婦で参観されている家庭が多いのが新鮮だった。

○授業形態がバラエティに富んでいた。4年は担任、支援の先生でうまく連携が取れていた。

○(授業参観外)芋ほりであまり収穫できなかったが、こどもの中で「『くやしかった』けど『楽しかった』」という言葉があり、感動した。

○保護者のスマホ撮影の規制をどのようにしていくか、課題。

(2) 家庭学習・読書の取組、全国学力・学習状況調査、みえスタディ・チェックについて(校長)

・本校は、土日の家庭学習時間が少ない。大木中学校区の小学校で同じ傾向がみられる。

・学調やみえスタから学年による学力差を課題ととらえ、学校全体で取り組んでいる。

・語彙力をつけるための読書活動も課題である。

・みえスタでは、について、4学年の学力に課題があり、家庭学習の協力をよびかけている。

○平均値ではなく、全体の力がどのように分布しているかが重要。

●真ん中が少なく、2極化している。読む力は、日々の中で育成する必要がある。今年度、学校全体で算数科を中心に研修を進めている。

○昨年度と比較するととてもよくなっている。

●4年生は独自学級で令和6年度、7年度と2クラスにしている。こども一人一人に担任がよりきめ細かく対応できている。一クラスになった際、TT形態にしたり、算数科だけ少人数にしたりする等、こどもにあった手立てを検討しているところである。

○学校への批判だけを受け取らず、フォローする意見もたくさんあるので、それらにも注目してほしい。

(3) 防災対策について(校長)

・災害時に窓が割れ、ヘルメット内に破片が入る恐れがあるため、ヘルメットの保管場所を廊下から椅子の下(ゴムで固定)に変更予定である。ゴムの購入費はPTAで負担してもらう予定である。

・今後は、特別教室にもヘルメットを準備できるよう検討していきたい。

・校舎内で使用するこどもたちの上履きについて、災害時の避難のことを考え、現在使用している上ばきから、動きやすく、靴底が厚い運動靴への変更を予定している。

○上ばきについては、すでに購入していたり、兄弟姉妹関係の使わなくなったものを使う予定でいたりする保護者もいるかもしれないので、変更期間を長い目に設定してほしい。

●このことについての一文を、保護者への案内に加える。

○特別教室等のヘルメットはPTA費で負担できないか。●予算に余裕があれば、検討できる。

(4) 夏休みラジオ体操について(委員長)

・全体的には、参加率が10ポイントほど増えた。来年度も継続していきたい。

○地区委員の方からは、集計が大変という意見がある。●何が大変かをはっきり知りたい。

(5) ふれあいフェスタ若松について(委員長)

・部活動の関係で、大木中、千代崎中の吹奏楽部としての参加は今年度が最後。当日の詳細は別紙。

(6) クリーンスクールについて(PTA)

・地域づくりの方には8月に学校の草刈りをしてもらったので、今回は学童等の草刈りに当たる。そのため、学校は、PTAのみ。現在250人ほどの参加がある。

・7:40受付、8:00開始。中止判断の連絡はスクリル6:50配信予定。ごみ処理は、学校でお願いしたい。

(7) 学校支援ボランティアについて(地域 Co)

・今月、家庭科(5・6年)に何人か入ってもらった。また、ボランティアをしていただける方があれば声かけをしてほしい。

(8) 意見交換(各委員)

○授業参観でこどもの様子を写真に撮っていた保護者がいたが、今後どう規制していくか。

○学校がすべての保護者を監視するのは難しい。案内の文言等で警鐘をならすのでよい。

●学校としては、HPには顔がわからないように掲載したり、職員はスマホを学級へ持ち込んだりしないようにしている。また、保護者には入学時に個人情報について承諾書をとっている。今後、運動会や授業参観など、保護者の方に注意してもらうよう、案内文にいたり、たよりで連絡したりする。

○登校時に保護者が送ってくる子がいるが、道を覚えたりするためにも、歩かせてほしい。PTAから家庭に呼びかけてほしい。案内もなかなか読んでくれない親も少なくない。

○安全安心にかかわり、本日、66年前、伊勢湾台風が発生した日である。災害時の動きを改めて保護者にわかってもらいたい。

5 教育支援課より

・授業参観はあくまで「参観」なので、保護者による撮影は「しない」方向でよい。運動会など、撮影したものをSNSにアップしないようにしてもらうのではどうか。

・授業参観は保護者の参観もあり、普段のこどもの様子を見ることができなかったかもしれないが、保護者の様子も見えていただけたと思う。

・温かい地域で、自分のこどもだけでなく、地域のこどもに声をかけてくれる。声をかけてもらった子が成長して、今度は自分が地域の子を見守っていく…、と続いていくとよい。

・防犯意識が高く、ヘルメットのことや上履きのこと等、この場（運営協議会）で図っていくことができている。不審者侵入対策についても、つかえ棒を作るなど進んでいる。

・家庭学習について、土日に学習時間が少ないのは、鈴鹿市全体で同じ傾向である。金曜日に宿題を終わらせ、土日はクラブチームの活動をする子も多い。宿題を早くやり終える児童に対しては、自主学習を進めるなどしてはどうか（例えば今なら、世界陸中を取り上げ、分析するとか）。